



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2020~2021)

- ・国際会長 価値観、エクステンション、リーダーシップ  
Jacob Kristensen (デンマーク)
- ・アジア太平洋地域会長 変化をもたらそう  
David Lua (シンガポール)
- ・西日本区理事 主題 "Let's do it now"  
副題 "2022に向け誇りを持って All is well"  
古田 裕和 (京都トゥービーワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長主題 行動に信念を、信念は行動に  
Believe in what you do. Do what you believe in.  
安行 英文 (さんだワイズメンズクラブ)

2021年3月  
875号  
《74期9号》  
since 1948. 5. 17



クラブ主役員	
会 長	万本 敬一
直前会長	小野 勅紘
副会長(次)	廣瀬 一雄
副 会長	石井 恭子
書 記	濱崎 進一
書 記	山口 吉郎
会 計	小野 勅紘
会 計	重村 仁
監 事	阪根 新
監 事	山本 常雄
広報事業委員長	小野 勅紘
区LD委員	馬場 貴英
区組織検討	山口 吉郎
担当主事	藤田 良祐

・西宮クラブ会長 万本 敬一  
会長主題 報・連・相 医食同源  
2021年2月 西日本区強調ポイント JWF

JWFは皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせて献金をお願いします。 西野 陽一 JWF管理委員長 (大阪高槻クラブ)

## 西宮ワイズメンズクラブ3月例会

日時	2021年3月12日(金) 18:30~20:00
会場	西宮YMCA 本館3階C会議室
ドライバー	山口政紀メン・浅野純一メン
1. 開会点鐘	万本会長
2. ワイズソング	一同
3. 聖句朗読	藤田メン
4. 食前感謝・会食	一同
5. スピーチ	浅野純一メン 「感染症の歴史」
6. お誕生日のお祝い	万本会長 12月~3月生まれの方
7. ワイズニュース	万本会長
8. YMCAニュース	藤田主事
9. 閉会点鐘	万本会長

**今月の聖句**  
「光あれ。」 創世記1章3節  
(2021年度神戸YMCA年間聖句)  
藤田 良祐メン選

2月例会出席状況 在籍会員数 22名

第1例会 (12金)		第2例会 (26金)	
メン	0名	メン	11名
メネット	0名	メネット	0名
ゲスト	0名		
合計	0名	合計	11名
MU	11名	合計	11名
		出席率	50%

	2月	20-21年度累計
ニコニコファンド	¥0	¥17,300
BF@300	¥0	¥17,100
東日本震災@200	¥0	¥11,400

重要なお知らせ (議事録に記載) 20年度 後期のクラブ会費は徴収いたしません。

Happy Birthday To You

3月

お誕生日おめでとうございます

11日 万本 敬一メン

24日 藤原 俊夫メンズパートナー

## 会長メッセージ

会長：万本 敬一メン

菜の花がスーパーの野菜売り場に並んでいると春を感じるが、今年にはコロナの影響かパック入りが多い。マスクの着用が日常となり、インフルエンザや風邪の患者が減少したそうである。新聞を読んでいると、高齢者には「きょういく」と「ちよきん」が大切であると書いてあった。今日行くところがあると、適度な運動で筋肉を維持する貯筋である。自身に当てはめて見ると行くところはあるが、冬の間、膝の調子が悪く、貯筋まではほど遠い。暖くなれば、ストレッチや散歩の時間を増やし、庭の草むしりやゴルフの練習で体を目覚めさせてから何をするか考える事にします。



## 2 月 第 2 例 会 報 告

ドライバー：岩田メン石井メン

日時：2021年2月26日(金) 15:00～  
場所：西宮 YMCA 司会 岩田メン  
参加者(敬称略)：浅野、岩田、小野、重村、濱崎、廣瀬、藤田、藤原、万本、山口(吉)、山本

### 2月第一例会

新型コロナの感染状況を考慮し休会。岩田ドライバーより(石井ドライバーと相談され)提案 東日本大震災支援活動が今年10年目に当たり、支援活動についてクラブにて検討していただきたい。

- \*今まで馬場(一)メンが中心に活動を纏めて頂いている経過です。馬場(一)メンに取り纏めて頂けるよう、馬場(一)メンにお伝えをする。

### あと〇日で、東日本大震災から10年です。

YMCAが岩手県宮古市にボランティアセンターを設けたことから、西宮ワイズのメンバーも何度となく宮

古に訪れ、現状を伺ってきました。

なかでも、障がい者施設を取り纏めておられる団体との出会いが大きく、製品を売る場所がなくなって困っておられたので、少しでも売上に貢献しようと、当時会長であった馬場一郎ワイズのご尽力で、西宮・神戸での販売をすることになりました。今までに、東・西日本区大会や障がい者団体等のイベントで、宮古ショップとしての販売、賀川記念館では常設で販売をしてきました。ご協力、ご購入いただいた多くの方のおかげで、少しずつではありましたが、年数を重ねることで相当の売上をお届けすることができたと思います。

それぞれのイベント等での販売には、多くのワイズが関わって下さり、お話する機会も増え、充実した時間でした。特に廣瀬ワイズの孫メットが当時流行の「子ども店長」として、大活躍いただいたことは嬉しかった思い出です。2011年はちょうど入会した年で、私にとっては東日本大震災の復興支援がワイズでの大きな出来事になっています。

10年が経過し、今後の支援のあり方を検討する時期が来ておりますので、また、皆様で考えていきましょう。

2月ドライバー 岩田・石井

追伸：2月第二例会の報告は、濱崎ワイズの議事録でご確認下さいませ。(石井恭子メン)

## 梅にウグイス？

Happy Birthday 藤原俊夫メンズパートナー

コロナ下でも、雨でなければ、カメラ2台とレンズ3本を詰めたリュックを背負って山野を徘徊する胴長短足老人から、旬の風景のご紹介をさせていただきます。

3月は梅の季節、梅林を訪れる黄緑色の小鳥の群れがよく見られます。それを見て「ウグイスや！」という人もいますが、これはウグイスではなくメジロの場合がほとんどだということをご存じでしょうか？ 古来、詩歌や日本画での最適の組み合わせとして「梅に鶯」が有名で、

山形県民謡の真室川音頭でも「私しや真室川の梅の花 あなたまたこの町の鶯よ(♪…)」と唄われる名コンビなので、梅に群がる明るい緑色の小鳥を見て鶯だと思ふ人がいるのは当然と言えます。

しかし鶯は灰色がかかった緑褐色なのに対し目白は明るい黄緑色と全く違った羽色です。「ウグイス色」も鶯の羽の色を正しく示しており「ウグイス餅」の表面にまぶした粉の色も老舗のは鶯色です。ただ春の気分を表現するには目白の羽色が向いていると見え、目白色の「ウグイス餅」が多いようです。

最期にもう一つ、「ウメジロウ」という言葉をご存じでしょうか？これは野鳥写真を撮る人の間で広がっている表現で「梅に目白」の写真のことを表しています。確かに梅の蜜を吸う目白は絵になるので「梅に鶯」より人気なのでしょう。もっとも絵ではなく声で言うと断然「梅に鶯」ですが…



「ウメジロー」

### ただしく清くあらまし

神戸ポートクラブ 水野 雄二メン

私が好きな讃美歌の中で「讃美歌 21」の 520 番「真実に清く生きたい」は、いささか思い出の詰まった歌でもあります。1997 年に「讃美歌 21」が発刊されて、それまでの讃美歌では 452 番「ただしく清くあらまし」と歌われていた歌詞が新しくなりましたが、変わらず若者の希望と決意を表現した歌詞となっています。

この讃美歌は、私が神戸 YMCA で長く担当した予備校で、校歌のように扱われていて、神戸文化ホールで行われていた入学式では、1000 人ほどの予備校生にこの「校歌」を指導するのが私の役割でした。ほとんど聴いたこともないという多くの予備校生を前に、ステージに立って、「こんな曲です。まずは聴いてみてください。」と言って、独唱をした後、歌唱指導をしていました。元々ゆったりした曲調のこの歌はさほど好むものではなかったのですが、それを契機に愛唱讃美歌の一つになりました。

2004 年 5 月に父が亡くなり、母が父の友人を集めて、近江八幡のヴォーリス建築の民家風のレストランで、ささやかな偲ぶ会を催したことがありました。その冒頭に開会礼拝があつて、父の友人であったという引退牧師の先生が記念の説教をしてくださいました。その礼拝でも、この讃美歌が歌われました。そして、その牧師によると、この歌が父の最も愛唱する讃美歌であったということでした。私はそれを全く知らず、少し驚いたものの、歌詞の内容からして、父の愛唱歌であったことが頷けることでありました。

この讃美歌はハワード・ウォルター(1883~1918)というアメリカ人が早稲田大学に留学している時に、日本で書いた詞です。明治の日本で、ウォルターは「まことの友となりたい、友なき人の友と」と願って日本での生活を過ごしたのではないかと思います。そして、そのような青春時代を日本で過ごした後、彼はインド、セイロン(現スリランカ)で YMCA 活動に献身し、そして 35 歳という若さを最期にインドで亡くなったのです。弱さを自覚しながらも、心を高く上げ、笑みつつ歩んだ人生ではなかったでしょうか。インドの YMCA で、貧しく友なき人の友となろうとして歩んだ人生ではなかったでしょうか。

父がこの讃美歌のどこが好きだったのかわかりません。しかし、ウォルターの詞に励まされて、彼も人生を歩んでいったのでしょう。「なすべきわざのために」努めたのだと思っています。そして、私もウォルターの後を歩き、父の跡を継いでいけたでしょうか？

(キリスト教、讃美歌に親しみのない方には申し訳ござ

いませんでした。是非、讚美歌でこの歌の詞をご覧ください。)

\*父・水野清一は滋賀県近江八幡市にある近江兄弟社の社員として、近江八幡 YMCA(現滋賀 YMCA)の主事を担当して長く YMCA で働いていました。同時に西宮クラブの DBC である近江八幡ワイズメンズクラブのメンバーとしても長年在籍し、私も長くコメント時代を過ごしました。

## YMCA ニュース

担当主事：藤田 良祐メン

兵庫県の緊急事態宣言は 2 月末日をもって解除されましたが、飲食店には 21 時までの自営業要請が継続されています。ワクチンの接種も開始されていますが、その効果が日本全体に行き渡るまでには、まだ時間がかかりそうです。3 月は卒園式や卒業式などが行われ、子どもたちにとっては進級や進学の節目となります。育成センターの子どもたちにとっても、3 年生が卒業する時を迎えます。(現在、YMCA が運営している育成センターは小学校 3 年生までの受け入れ施設です。) 今年には育成センターが休所になったり、おやつが食べられない時があったり、遠足が中止になったり、コロナによる影響とは言え、子どもたちに十分な楽しい時間を提供することができたのかと 1 年を振り返っています。感染症の脅威は今後も続くと思われませんが、状況に合わせて、その時々のできることを柔軟に検討することを忘れずに、新しい年度を迎えたいと思います。

### 1. 日本 YMCA 同盟表彰

日本 YMCA 同盟は 2 年に一度、全国の YMCA 運動に多大な貢献をされた会員の皆様、長年にわたり会員として YMCA をお支えいただいた皆様に対して、感謝の表彰を行っております。この度、神戸 YMCA からの推薦により、西宮クラブから以下の方々の受賞が決定いた

しました。心からの感謝をもって報告させていただきます。

#### <50 年継続会員賞>

山本 常雄メン、山本 容子メネット

#### <青少年奉仕賞>

岡田 佑一郎メン、濱 浩一メン、廣瀬 一雄メン

なお、本来であれば 11 月の「日本 YMCA 大会」にて授賞式が行われるところですが、今年度は新型コロナウイルスの影響により 2 月に延期され、開催方法もオンラインへと変更になりました。については、2021 年 6 月に予定されております神戸 YMCA 大会(総会)にて授賞式を行わせていただきます。(詳細は改めてご案内させていただきます。)

### 2. 新入職員研修

新年度を迎えるにあたり、神戸 YMCA で働きを共にする 12 名(3 法人合計)の新しい仲間が加わることとなります。2 月 27 日には 3 法人合同で新入職員研修を行いました。例年であれば余島で 2 泊 3 日の集合研修を行っていますが、今年には緊急事態宣言が発令されていたこともあり、三宮会館で時間を短縮して実施しました。1 日の限られた時間でしたが、新しい歩みを共にスタートする仲間が一同に集い、ワークを通してこれまでの自分を振り返り、新たなスタートを迎える準備を行いました。一人ひとりの働きが豊かに祝されるようお祈りください。



### 3. 今後の予定

#### (1) ピンクシャツデー 2021

ある日、ピンクのシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩たちが「みんなで一緒にピンクのシャツを着よう」と呼びかけ、それに賛同した数百名の生徒の協力により学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなった。こ

れがピンクシャツデイの始まりです。どうすれば「いじめ」がなくなるのでしょうか。私たち大人にできることはないのでしょうか。今年は矢野良晃氏をファシリテーターに迎えてワークショップを通して考えていきます。

日時：2021年3月20日（土・祝）16:00～17:30

場所：オンライン（Zoom）にて開催

申込：QRコード申込フォームより（3/13 締切）



(2) 卒業リーダー感謝礼拝

今年は8名のユースボランティアリーダーを社会に送り出します。野外活動や学童保育、サポートプログラムなどのプログラムでご奉仕いただいた学生たちです。コロナの影響を鑑みて、感謝礼拝は西宮YMCA内で規模を縮小して実施いたします。それぞれの尊い働きに感謝の祈りを合わせていただければ幸いです。

日時：2021年3月23日（火）14:00～15:00

場所：西宮YMCA 3FC 教室

※ 西宮クラブの皆様の中でご参加いただける場合は、事前にお知らせください。（多数の場合は調整させていただきますが、ご了承ください。）

## ワイズニュース

【今後の予定】

3月6日（土）13:00～ 次期会長・主査研修会（Zoom開催）

3月8日（月）19:00～ 次期六甲部計画について

3月12日（金）18:30～ 第一例会（西宮YMCAにて開催）

※時間変更あり

3月19日（金）18:30～ ワイズ六甲部各会長・総主事懇談会（Zoom開催）

3月26日（金）15:00～ 第二例会 西宮YMCAにて実施

※時間変更あり

3月28日（日）14:00～ 六甲部評議会

（Zoom開催、西宮YMCAから参加可）

4月9日（金）19:00～ 第一例会実施予定

（歓送迎会は中止）

4月23日（金）19:00～ 第二例会

西宮YMCAにて実施予定

小野 勅紘メン

二月（如月）February (3)

（兼題）寒

鯉冬の鯉、寒鯉、焚火（落葉焚き、火事）

・通り掛け 一服借りる 焚火かな (2)

今では殆ど見かけなくなったが、昔はよく道の落葉を掃き集めたらそこで、焚火をして知らぬもの同士のコミュニティが生まれていたものでした。今はスモーキングタイムと称する輩がコミュニケーションの場として集まっているのにも似ているような。知らぬ者同士でも、「ちよつと、いいですか？」とタバコの火を借りていったのもついでこの間のような気がする。焚火の主のような人が目ざとく「そろそろ、焼けてきたかな」と徐にほどよく焼けた芋が出てきたりして。

・寒鯉や 上目使いに 伺ひし (1)

凍てつくような池の寒鯉はじっとして動かない。しかし、餌の気配には動き出す。人影が写ると餌を呉れるのかと思ひ寄って来る。それは恰も、この人は餌を呉れる人だろうか、いい人だろうか、危害を加える人ではない安心出来る人であろうか、上目使いに品定めして伺っているようでもある。

三月（弥生）March

（兼題）早春（春浅し）、暖冬（冬温し）

編集後記 プリン委員長 廣瀬 一雄

今回初登場の藤原メンのパートナー、素敵な写真をありがとうございました。水野メンは次期六甲部書記のお役目御苦労さまです。



[関西学院ハミル館（文学部心理学科）／阪神間モダニ](#)

[ズ ...www.zoukei.net > kobe >](http://www.zoukei.net/kobe)

[kwansei9](#)

関西学院ハミル館. 関西学院 阪神間モダニズム 神学部校舎の東

側から木々に覆われた広場を通り、しばらく歩くと外国人教員住宅の建物が並んだ小径に出ます。小径を左側に進み、住宅群が途切れる辺り。右下に六角形（八角形？）の塔が ...（2月にこの欄で紹介）